

今年も1年ありがとうございました！

年末ですね。2025年も終わりが見えてきたよ。今年1年閉じ、振り返ると皆さんありがとうございました！
2025年は和と和？忘れちゃいけない1年だったよ。
東栄町に移住してきて、社会人になって...自分の環境が180度変わった1年だったよ。
今年はいくさんの方に出会って、話して、新しい世界をいくつか見つけたよ。

この1年で人生の根本のよけなものをいくつか学んで「気がしよ。都会と比べて、簡単に色んなものが手に入らないから
よ、自分に何が必要なのか考えるようになったよ。人と会って、話さないと自分の生活を豊かに
してくれないよ。行動しないと何も手に入らないよ」ということだよ...
モヤモヤが溢れちゃったこの町だから学んでいくことがたくさんありました。学びの1年だったよ。
2025年ありがとうございました！皆さん良いお年をお迎え下さい！

発行：地域おこし協力隊
松本 芽依



MERRY Xmas!!

大学3年生の時に初めて東栄町を
訪ね、東栄町の人々の温かみや
町のおもしろさにくらべて
抱えてしまっている大学を卒業して
今年の4月に大府市から移住
してきました！
今は「ジュニア・フーズ」の
地域コーディネーターとして
活動しています！

クリスマスだね
各戸屋にいたる頃は、街に
では、懐かしいクリスマス
気分が味わえますね。東栄は
それはいいですね
なので「家」にお祝いしよ
置いてクリスマス気分を高めて
今年のクリスマスでよ。笑

今回は私のお仕事について詳しくお話ししていこうかな？

▼「ジュニア・フーズ」とは？

学校と地域が「一緒に子どもを育てる仕組み」

- （学校が「地域」に開いていく
地域が「学校」に入っていく

⇒この両方を実現する仕組み

私の肩書！

▼地域コーディネーター??

学校と地域の間に「橋渡し役」

- （学校のニーズを整理して地域に繋ぐ
地域の人や団体と学校をマッチング
一糸縷に活動していくための調整

などが主な仕事

⑦役割 学校と地域の人、団体を「よき」
協力しあえる体制をつくる役割の人

私のミッション

【学校・地域・子ども「よき」な育ち環境をつくる】

例えば...

- （学校が「地域」に相談しやすくなる仕組みをつくる
地域の人や団体が「学校や子ども」に関わりやすくなる環境をつくる
子どもが「安心」して居る「第3の大人」の存在になる
人と人の間の距離を少し近づける

→見えない壁を小さくしていくお仕事!!

【東栄町らしい「ジュニア・フーズ」を育てていく】

制度の「導入担当」とはよく、地域に合ったCSを育てていく

- （地域の特長 ・人の強み ・子どものニーズ
学校のリソース ・地域の文化

⇒これを全部見て、「東栄町に合う形」をつくる！

★子どもが「潤」っている東栄町とは...

地域の力を教育に生かし、子どもが町の価値を実感し
よから育っていくことがCSの理想の形！